

JAのマネロン対策に役立つ取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース

○検定試験対応：*外部試験(AMLオフィサー認定試験 金融AMLオフィサー[取引時確認])

JAのマネロン対策に役立つ取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース

第1章	<p>JA職員に求められる基礎知識Q&A 国際的な対策が必要となっている「マネロン」ってなに？/ FATFってどんな組織？FATFによる相互審査ってなに？/FATFによる日本の審査結果ってどうだったの？/ マネロンを防ぐために、JAにはどんな役割が求められるの？/ 日々の業務のなかで知っておくべき犯取法のポイントは？/ 金融庁の「マネロン等対策ガイドライン」ってなに？/ JA全体で取り組むべき「リスクベース・アプローチ」ってなに？/「三つの防衛線」ってなに？/ マネロンを防ぐために窓口ではどんな取組みをするべきなの？/疑わしい取引の届出ってなに？/ 取引時確認ってなに？/ 取引時確認を要するかどうか、どのように判断すればよいの？著しく異なる懸念ってなに？/ 確認記録ってなに？/取引記録ってなに？/取引時確認済みの確認ってなに？/本人確認書類ってなに？/ 個人の本人確認書類の種類と確認方法は？/法人の本人確認書類の種類と確認方法は？/ 実質的支配者ってなに？/PEPsってなに？/顧客管理におけるCDD・EDD・SDDってなに？/ 継続的顧客管理・顧客リスク評価ってなに？/取引モニタリング・フィルタリングってなに？</p>
第2章	<p>JAの支店等における実務対応事例 登録されている性別と来店者の性別が異なる場合/外国人技能実習生の口座開設/ 顔写真のない本人確認書類/既存顧客への対応/顔見知りのお客さまによる口座開設/ 有効期限の切れた本人確認書類/法人の担当者がいつもと違う場合/夫の代理人との取引/ 親の代理人と名乗るお客さまからの振り込み/子ども名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/ 孫名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/法人の取引時確認/ 本人確認書類をお持ちでないお客さまへの対応/急な高額入金への対応/ 目的外の頻繁な入出金がある口座への対応/遠方の窓口での高額入金への対応/ 多額の入出金を繰り返す口座への対応/すでに口座を保有しているお客さまの口座開設依頼への対応/ 自宅以外へのキャッシュカード送付依頼への対応/ 反社会的勢力データベースに登録されている人物からの口座開設依頼への対応/ 代理人による取引依頼への対応/外国人労働者の口座に不審な取引がみられた場合の対応/ わざわざ現金を払い戻して送金する依頼への対応/外国人顧客からの送金依頼への対応/ 高額な現金の出金依頼への対応/他</p>
おわりに	FATF審査結果とその後の動き等

※テキストの内容は、「営業店実務に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース」をベースに、JA版として一部加筆修正したものととなります。

ねらいと特色

- 第1線である窓口担当等におけるマネロン対策・取引時確認のポイントについて「気付き」の力を身に付ける
- 基礎知識の解説、ケーススタディにより、支店等の現場における取引時確認および疑わしい取引への「感度」を高める

期 間 ● 2ヶ月
 添 削 ● 2回
 受講料 ● 6,270円(税込)

(注) 項目については変更することがあります。